

北九州市立

住所・電話：八幡東区勝山1丁目1-1  
651-0076

## 大蔵小学校

### ふるさと大蔵川とともに

～ふるさと大蔵川とのかかわりを深めることを通して、地域を想う心を育てる～

#### 1 大蔵小学校の学校紹介

本校は北九州市のほぼ中央に位置し、自然豊かで人々のやさしさがあふれる大蔵地区にあります。特に、校区の中心を流れる大蔵川は、「水車の回る大蔵川」、「ふれあい広場のある大蔵川」、「ホテルの飛び交う大蔵川」、「魚や幼虫の住む大蔵川」など、人々の生活にも深く浸透し、大蔵地区の貴重な財産として、人々の心の拠り所になっています。

本校の校舎もこの大蔵川沿いに立ち、創立96年目を迎えました。現在、生活科や総合的な学習の時間など様々な教育活動を通して、大蔵川とのかかわりをさらに深めていっているところです。

#### 2 大蔵小学校の環境教育の取組

##### (1) 1,2年 生活科における取組

- 1年生 生活科「わたしの遊び場 大蔵川」

川の自然を体感するとともに、生き物探しや自然の素材を生かした自分なりの遊びの工夫などを通して、川への親しみを深め、そのよさに気づくことができました。



「川の中にはいろんな生き物がいるよ」

- 2年生 生活科「とびだせ大蔵川たんけんたい」

大蔵川を探検し、気づいた疑問を保護者や地域の人へのインタビュー等を通して解決していく活動に取り組みました。大蔵川を中心に地域の「人・もの・こと」と総合的にかかわることで、大蔵川をさらに身近なものとして感じることができました。



「あ、コオロギを見つけたよ」

##### (2) 3年～6年 総合的な学習の時間における取組

##### 《5年 「わたしたちの大蔵川」の実践》

大蔵川を次の4点から調べた。

##### 〔歴史〕

- ・今、昔
- ・板櫃川の名前の由来

##### 〔川の様子〕

- ・速さ、深さ
- ・きれいさ
- ・源流から下流まで
- ・橋の数と名前

##### 〔生き物〕

- ・魚
- ・底生生物
- ・植物

##### 〔地域の人との かかわり〕

- ・川への想い

調べたことを中間発表し、困ったことや分からなかったことを、市役所の方や博物館、地域の方にたずねることにしました。市役所の方には、問題を解決するための調べ方、地域の方には、昔の川の様子を、写真を見ながら教えていただき、再度川へ調査に出かけました。インタビューをしたり、実際に川で調査をしたりすることを通して、大蔵川の自然の豊かさや、地域の人たちの川への想いが分かり、大蔵川を大切にしようという気持ちを持つとともに、地域の一員としての自覚を高めることができました。



「上流にはオヤニラミがいたよ！」



「市役所の方に困ったことを聞いてみよう。」

### (3) 大蔵川クリーン作戦

平成6年から始まった川の清掃活動『大蔵川クリーン作戦』は、児童、保護者だけでなく、地域の方々や八幡東区役所、タカミヤマリバー環境財団などの諸団体の協力も得て、600人以上が参加する恒例行事となっています。清掃活動では、大人が草刈りを行い、子どもは草ぬきをしたり空き缶、お菓子の袋などゴミを見つけて拾ったりしていきます。親子、地域と一緒に活動を行うことにより、自然を身近に感じ、「川にゴミを捨てない」などの態度や自然を大切にすることが育ってきました。



「川いっぱいに広がってごみを拾うよ」



「たくさんのごみが集まったね」

#### ○ 児童の感想

・ゴミの多さを実感し、ゴミを捨てないこと、川を守ることの大切さに気づいた。  
「ゴミを拾っていると、お菓子のゴミや花火、くつなどいろんなものができました。みんなの川なのに、よごす人がいるなんて悲しい気持ちになりました。大蔵川は大蔵のまちのじまんなので川がよごれないようにみんなで守っていかないといけないと思いました。」(5年生)

### (4) 校舎内掲示物の工夫

大蔵小学校の校舎内には、大蔵川に関するコーナーや掲示物を設け、児童が日々大蔵川への興味を高め、かかわりを深めていけるような工夫を行っています。

特に、大蔵川リバーランドでは、大蔵川の淡水魚の飼育や川の生き物の解説、図鑑などの図書資料コーナーなど、川とかかわる子どもたちに情報を発信しています。

## 3 今後の活動

大蔵川は、大蔵のまちのシンボルであると同時に地域の人々の心の支えでもあります。子どもたちがこの川とのかかわりを通して地域の一員としての自覚を深めていくためには、それぞれの活動に対して問題意識や目的意識を明確にして取り組めるようにすることが必要です。学習内容や学校行事など大蔵川とかかわる内容を再検討し、カリキュラムを修正、発展させるなど、子どもの目線に立ってより充実した活動が展開できるよう努力していきたいと考えます。